

丹波



自然の中木工挑戦

亀岡で教室 親子50人楽しむ

住民手作りの山小屋で木工を体験する教室が22日、亀岡市曾我部町重利で開かれた。夏休みに入ったばかりの子どもらが、自然の中でのごきりや金つちの音を響かせた。

山の手入れをする住民グループ「重利の山を守る会」が主催し、市内の親子約50人が集まった。

参加者たちは、同会メンバーの手ほどきを受け、山から切り出さ

れた木や廃材を使って野鳥の巣箱や人形を作った。親子で協力し、くぎを打ち付ける作業などに汗を流していた。ピザの生地野菜や肉をトッピングし、窯で焼く体験もした。

アニメキャラクターの人形を作った曾我部小3年清水光希さん(8)は「のごきりで木を切るのが楽しかった」と笑顔で話していた。(本好治史)



山小屋で野鳥の巣箱を作る子どもら
(亀岡市曾我部町重利)

〒621-0814 亀岡市三宅町2丁目6番5号
(有)楠新聞舗販売センター
 電話(0771)22-4931(代表)



7月23日
月曜日



発行所 〒604-8577
京都市中京区烏丸通夷川上ル